


職業講話

3月15日実施

2年生へと進級するこの時期、主体的な進路選択の一助と学習に対する意欲化を図るために、この活動を企画しました。

【講師の先生】

医療・福祉分野	独立行政法人国立病院機構宇都宮病院 副看護師長／皮膚・排泄ケア認定看護師	土田 桂子 先生	
美容・理容分野	栃木美容専門学校	広報 戸門 梨枝 先生	
芸術分野	宇都宮短期大学附属高等学校音楽科	元宝塚歌劇団 潮 あかり 先生	
公務員分野	宇都宮市役所	人事課係長 菊池 俊 先生 主任主事 小嶋 美春 先生	
幼稚園・保育園分野	つながる保育園釜井台	園長 人見 博子 先生	
調理分野	I F C調理製菓大学校	専任講師 佐藤 和史 先生 専門調理師 齋藤 正樹 先生	
報道分野	とちぎテレビ	放送本部報道部専任部長 小島 宏子 先生	

上記の9名の先生にお願いし、「仕事の内容」、「仕事のやりがい」、「仕事の苦勞と乗り越え方」、「中学時代の今、やっておくべきこと」といった、職にまつわる経験やアドバイスを話していただきました。

【看護】

- 資格を取ったりすることは大変だけれど、なんてやりがいのある仕事なのだと思います。
- いろいろな資格が必要なの分かりました。
- 「新しい自分になるために、挑戦し続けること。」という言葉が印象に残りました。
- 人の命を助ける仕事は大変だけれど、それを乗り越えることがやりがいにつながることを知りました。
- 命を守るためには、「きまり」を守ることが大切だと気づきました。



【美容】

- 華やかな仕事の裏には、地味な努力が必要なのを知り、驚きました。実は、その方が大切なのだと思いました。
- 資格や接客のマナーの必要性を感じました。
- 技術だけではなく、コミュニケーション能力も大切なのだ改めて気づきました。
- 華やかな仕事だと思っていましたが、基礎や技術が大切で、それが、人を楽しませることにつながると感じました。
- 「好きな仕事をするのが一番の幸せ。」という言葉が印象に残りました。



【芸術】

- いろいろな楽器にはいろいろな音色があるように、人にも個性がある。その個性を生かしていくことが大切だと思います。
- 目標をもつことや自分の意見を持つことが、自分を磨くことなのだと知りました。
- 失敗することが、大人になったときに様々なことに対処する力になるのだと知りました。
- 好きなものは、胸を張って「好き。」と言って、自分で決めた道を進んでいきたいと思いました。
- 情熱を注げる目標をもって進むことが大事だと改めて知りました。
- 「その仕事を楽しむこと、楽しんでいけば、つらいことも吹き飛ばす。」この言葉が印象に残りました。



【公務員】

- 法律のことなど、知識を増やしていきたいと思いました。
- 100年先も誇れる町を作るために、働いていることが分かりました。
- 人や社会のために一生懸命働いていることが分かり、すてきな仕事だと思いました。
- 市役所の中にもたくさんの職種があり、様々な場面で協力して、人のために働いていることを知りました。
- 未来の宇都宮を見てみたいと思いました。その手助けができればいいなと思いました。



【保育園】

- 子どもたちや保護者のために、目に見えないところでがんばっていて、それがやりがいにつながっていることを知り、すてきな仕事だと思いました。
- 保育園の仕事は、こんなにも幸せを感じ取れる仕事なのだと気づきました。
- 保育士の仕事は、子どもの命を守ること、そして、心を育てることなのだと改めて知ることができました。
- 保育園では、遊んでいたことしか思い出せませんが、その裏には、先生方の工夫や仕掛けや心遣いがたくさんあって、その中で知らず知らずに学んでいたのだなと気づきました。
- 「大人も楽しい。」「子どもも楽しい。」「先生も楽しい。」このモットーはいいなと思いました。



【調理】

- 包丁さばきを見て、仕事には遊び心が楽しさを生むのだなと思いました。
- 諦めないで仕事を続けることが、その仕事のすばらしさに気づけることだと思いました。
- こつことと努力することが大切だと思いました。野菜のアートがすごかったです。
- 調理の技術以外にも、学ばなければならないことがあることを知りました。語学とか…。
- おいしい料理は、たくさんの努力の結果なのだと改めて気づきました。
- お客さんを笑顔にしたり、幸せな気持ちにさせたり、それでお金がもらえる仕事は最高だと思いました。



- そこで働いている人、一人一人が自分の役割を果たすことで、お客様に幸せを提供できるのだなと思いました。今度は感謝の気持ちを伝えたいです。「おいしかった。」この一言がやりがいなのだと感じました。

【報道】

- 出会いと感動がある仕事だと思いました。
- コミュニケーション能力を育てていかなければならないと思いました。
- 報道の持つ意味を知ることができました。• 栃木の「今」を伝える大切さを知りました。



【講話を聞いて…】

- 自分の目標について改めて考えようと思いました。
 - どの仕事もやりがいと楽しさがあるのだなと改めて思いました。
 - 自分の道は自分で決めていくことが大切だと知りました。
 - 今までとこれからの経験が将来の仕事につながると思いました。
 - 仕事について改めて調べてみようと思いました。• 自分の夢を実現するためにいいアドバイスを求めることができました。
 - 努力しないと何も始まらないことや自分で自分を厳しくしなければならないと思いました。
 - どの仕事も大変なことがあると覚悟して、全力でがんばろうと思いました。でも、大変さが楽しさにつながると思いました。
 - 講師の先生は、自分の仕事に誇りをもっているのだなと思いました。自分も、そのような仕事を見つけないと思いました。
 - 将来に夢や希望を持つことができました。• 日頃の生活が大切だと思いました。
 - あきらめないこと、努力すること、笑顔でいること、この3つが大切なのだと思いました。
 - どの職業にもそれぞれの魅力があることを改めて感じました。
 - 「未来の自分」のためだけではなく、「今の自分」のために、この講話を役立てたいと思いました。
 - 仕事についてもっと知りたいことが増えました。これから調べてみようと思います。
 - 自分の好きなことや得意なことを見つけて、仕事にしたいと思いました。
 - どの仕事も人間として基礎（礼儀、マナーなど）が大切なのだなと改めて気づきました。
 - 看護師、保育士、報道に関わる仕事、いずれも命に関わる仕事で、しっかりと責任を持たなくてはならないと思いました。
- でも、みんなを幸せにするすてきな職業だと思いました。
- 今、取り組んでいることが、将来役立つことにつながるかもしれないと気づきました。

***講師の先生方、ご講話をいただきありがとうございました。**